

豊里線 令和4年度運行実績報告

1.路線の概要

旭川市豊里地区等を走る路線バス(芦旭線)が令和3年10月1日で廃止となることから、代替交通の実証実験を経て開始した、旭川市の運行委託路線。

旭川市豊里地区及び西丘地区の住人に対する輸送手段の確保が主な目的であり、芦別市へのアクセスとしての役割も果たしている。

1日4便を基準としており、前日までの予約により運行をおこなう。平日のみ運行。

新城峠⇒旭川市中心部 2便

旭川市中心部⇒新城峠 2便

①8:30発

③15:30発

②14:30発

④17:30発

合計3往復

2.輸送実績

	運行日数	実車運行回数	精算運行回数	輸送人員	運送収入	運行キロ	平均乗車人数	1人当たり平均単価
4月	20	57	52	169	110,233	1664.4	2.96	652.3
5月	19	62	56	161	137,400	1810.4	2.60	853.4
6月	22	67	59	163	85,542	1956.4	2.43	524.8
7月	20	61	54	171	121,395	1781.2	2.80	709.9
8月	22	61	56	142	93,807	1781.2	2.33	660.6
9月	20	57	53	144	102,741	1664.4	2.53	713.5
10月	20	58	52	171	126,065	1693.6	2.95	737.2
11月	20	55	49	115	75,525	1606.0	2.09	656.7
12月	22	55	53	135	93,283	1606.0	2.45	691.0
合計	185	533	484	1,371	945,991	15563.6		
平均	20.6	59.2	53.8	152.3	105110.1	1729.3	2.57	690.0

乗車場所上位3カ所

新城峠 38.0%

豊西会館 29.5%

中央会館 6.8%

特記事項

- ・予約しても乗車しないお客様が多数いる
- ・予約しない乗客が多数いる。特に新城峠からの乗車が多い。
- ・直前及び当日のキャンセルが頻繁にある。
- ・予約しないで、当日電話が来る。運行予定であれば乗車させている。